# １８章　洞窟　　　（アル・カハフ）

[18:0]　慈愛深き慈悲深い神の御名において

[18:1]　**神**を讃えよ、彼のしもべにこの経典を啓示し、それを無欠のものとしたお方。

[18:2]　完璧な（経典）は、彼からの酷い天罰の忠告のために　そして義にかなった人生を送る信者たちへ、かれらが寛大な報酬を得たという良い知らせを届けるためのもの。

[18:3]　そこにかれらは永遠に住む。

[18:4]　そして「**神**が息子をもうけた！」と言った者たちに警告するため。

[18:5]　かれらは、そしてかれらの両親だってこれについて何の知識も持っていない。かれらの口から出てくることは、なんたる神への不敬である！　かれらが発言したことは、はなはだしい嘘であるｓ

[18:6]　あなたは、この語りについてのかれらの返答に、そしてかれらのそれへの不信に対して、あなた自身を責めるかもしれない、あなたは悲しむかもしれない。

この世の終わり＊

[18:7]　私たちはかれらを試験するために、地上の全てを飾った、そしてこのようにして、かれらの間で義にかなった仕事をする者たちを区別する。

[18:8]　必然的に、私たちはその上にある全てを一掃する、完全に荒野にしてそれを放っておく。＊

＊１８：８－９　結論から言うと、これらのキリスト教の信者たちの歴史、エフェスの七人の眠る者たちは、１８：９と２１に定義してあるように、この世の終わりと直接関係がある。この世の終わりを明かすこれらの信者たちの役割は付録の２５に詳細されている。

洞窟の居住者たち

[18:9]　他のどのような理由で、私たちがあなた方に洞窟の人々について話していると思うか、そしてかれらに関係している数を？　かれらは、私たちの不思議なしるしの一つである。

[18:10]　若い者たちが洞窟に避難した時、かれらは言った、「わたしたちの主よ、あなたの慈悲をわたしたちに惜しみなく与えてください、そして貴方のお導きによってわたしたちの事変をお恵みください。」

[18:11]　私たちはそれから洞窟にて、あらかじめ定められた年の数だけかれらの耳を封止した。

[18:12]　それから、２つのどちらの組が、そこでのかれらの滞在の期間を数えることができるか見るために、私たちはかれらを復活させた。

[18:13]　私たちは、かれらの歴史を真実をもってあなた方に語る。かれらはかれらの主を信じていた若者たちだった、そして私たちはかれの導き増やした。

[18:14]　私たちはかれらの心を強めた、かれらが立ちあがりそして宣言した時、「わたしたちの唯一の主はもろもろの天と地の主である。わたしたちは彼の隣に他の神を崇拝することは決してしないだろう。そうでなければ、わたしたちは深く迷ったのである。

[18:15]　「人々は彼の横に神々を置いている。もしかれらが、かれらの態度を援助するためのどのような証明を供給することができたならば！　嘘を作り上げ、それらを**神**の属性とする者より邪悪な者は誰か？

エフェスの七人の眠る者たち＊

[18:16]　あなた方は、彼らと、**神**より他のものを崇拝することを避けることを望んでいるので＊、洞窟に避難しようではないか。あなた方の主が彼の慈悲をあなたに降らせますように、そしてあなた方を正しい決断へと導てくれますように。」

導いてくれる先生は必要条件

[18:17]　あなたは太陽が彼らの洞窟の右側から昇ってくるのと、そしそれが沈む時、左側から輝いたのを見ることができた、そしてその間、かれらはそこの中空で寝ていた。これは**神**の前兆の一つである。＊　誰でも**神**が導く者は本当に導かれる者、そして誰でも彼が迷いへ送る者は、あなたは彼に導きの先生を見つけないであろう。

＊１８：１７　このしるし、または、手がかりは、洞窟が北を向いていたことをわたしたちに言っている

[18:18]　あなた方は、かれらが寝ていた時、かれらが起きていたと思った。かれらの中で、犬が腕を伸ばしている間、私たちはかれらを右側にそして左側へと向けた。あなた方が、かれらを見たならば、恐怖に打たれて、あなた方はかれらから逃げたしただろう。

[18:19]　私たちがかれらを復活させた時、かれらはお互いに尋ねた、「あなた方はどのくらいの間ここにいたか。」「わたしたちは１日か、一日のある部分ここにた。」かれらは答えた、「あなた方の主がどのくらいの間わたしたちがここにいたかを一番知っておられる、だからわたしたちの一人にお金をもたせて、都市へ送ろう。かれに、清潔なな食べ物を持ってきてもらおう、そしてわたしたちのために何か買ってきてもらおう。かれには目立たないようにしてもらい、注目されないようにしてもらおう。

[18:20]　「もしかれらがあなたを探し出したら、かれらはあなたを石で殺すか、あなたをかれらの宗教へ逆戻りすることを強制するだろう、そうしたらあなたは決して成功できない。」

この世の終わりとの関係＊

[18:21]　**神**の約束が本当であることを皆に知ってらうために、そしてこの世の終わりに関して、すべての疑いを取り消すために、私たちはかれらを発見させた。　人々はそれからかれらの間で、かれらについて論争した。ある者たちは言った、「かれらの周りに建物を建てよう。」かれらの主がかれらについて一番よく知っている。優先する者たちは言った、「わたしたちは、かれらの周りに、崇拝の場所を建てるであろう。」

*18:21　付録２５に詳細されているように、この話は、この世の終わりを正確に指示することを助けたのだった。

[18:22]　ある者たちは言う、「かれは３人、かれららの犬が４人目」とこらが一方で他の者たちは言う、「５人、６人目がかれらの犬だ。」、かれらは推測したのである。他の者たちは言った、「７人、そして８人目が彼らの犬。言いなさい、「わたしの主がかれらの数を一番良く知っているお方。」数人だけが、正しい数を知っていた。だからかれらと論争してはならない、かれらに調子を合わせなさい。あなたはこれについて誰にも相談する必要はないのである。

わたしたちに来るあらゆる機会に神を思い出す

[18:23]　あなた方は、あなた方が将来に何かをするにあたって、

[18:24]　「**神**の意志するならば。」を言うことなく言ってはいけない。＊　もしあなた方がそうすることを忘れたならば、あなた方は、すぐにあなた方の主を思い出し、言いなさい、「わたしの主よ、次回、わたしが良くなりますよう導いてください。」

＊１８：２４ この重要な命令は神を思い出すための日々の機会をわたしたちに与えてくれている。

[３００＋９]*

[18:25]　かれらは、三百年に九年増した間、洞窟に滞在した。＊

＊１８：２５　３００太陽年と３００太陰年の違いは９年である。だからこの世の終わりの発見が、紀元１９８０年 である(ヒジュラ紀元１４００年), この世の終わりの 300 年前に（３０９太陰年）に起きることが、万有なお方によって以前に決められていたのだった。（７２：２７と付録２５を参照）

[18:26]　言いなさい、「**神**はかれらがそこに何年いたが一番良く知っているお方である。」彼は天と地の全ての秘密を知っている。彼の恩寵によって、あなた方は見ることができるのである、神の恩寵によって、あなたは聞くことができるのである。彼の他に主と主人は誰もいない、そして彼は、彼の王権を分け合うためのどのような提携者達を決して許可することはない。

[18:27]　あなた方は、あなた方に啓示されたあなた方の主の経典を朗誦するべきである。彼の言葉は何も取り消してはいけない、そしてあなた方はこれの隣に他のどのような情報源を見つけないこと。

コーランの勉強会

[18:28]　彼のみを求めて、あなた方自身を昼も夜も主を崇拝する者たちと一緒にいることを強制すること。この世のうぬぼれを求めて、かれらから目をそむいてはならない。私たちのお告げに気が付かなくさせた心を持つ者、自分の欲望を追いかける者、そして優先順位が困惑している者に、あなた方は従わないこと。

宗教の絶対的な自由

[18:29]　宣言しなさい、「これはあなた方の主からの真実である、」そして誰でも意志する者は、信じさせなさい、そして誰でも意志する者は、不信させなさい。　私たちは罪人のために、かれらを完全に囲う火を準備している。かれらが助けを叫ぶ時、かれらは顔をやけどさせる濃縮された酸のような液体を与えらるであろう。なんと惨めな飲み物！なんと惨めな運命！

[18:30]　信じ、義にかなった人生を送った者たちに関しては、私たちは、義にかなった仕事をする者達を報酬することに決して失敗しない。

[18:31]　かれらは、いくつものも川の流れるエデンのもろもろの庭を受けるに値する。かれらはそこで金の腕輪で飾られ、緑の絹とビロードの洋服を着、心地よい家具で休息するであろう。なんと素晴らしい報酬、なんと素晴らしい住居！

偶像としての所有地＊

[18:32]　それらを引用するのは、２人の男の例、私たちはかれらの一人に、ヤシの木に囲まれた２つのぶどうの庭園をあげた、そして他の穀物をそれらの間に置いた。

＊１８：３２－４３コーランは神以外に人々が崇拝する違った神々を多くの例として引用する；それらは、子供たち（７：１９０）、宗教の先導者や学者たち（９：３１）、所有地（１８：４２）、死んだ聖人と預言者たち（１６：２０－２１、３５：１４＆４６：５－６）そして自我　（２５：４３、４５；２３）

[18:33]　両方の庭園は定期に収穫物を生産した、そして寛大にも、川をそれらを通って走らせた。

[18:34]　ある時、収穫の後、かれは友達に自慢気に言った、「わたしはあなたよりずっと富裕である、そしてわたしは人々からより尊敬を得ている。」

[18:35]　かれが庭園へ入った時、かれはかれの魂にこう言って、誤り犯した、「わたしはこれが永久に終わらないと思う。」

[18:36]　「さらに、わたしはまさにこれだと思う、わたしは（来世の）時間は、永久に実現することはないと思う。もしわたしが主へ戻ったとしても、わたしはそこでも（十分に賢いので）ずっと良いものを所有するだろう。」

[18:37]　かれの友達はかれと論争をした時、かれに言った、「あなたをほこりから、そしてわずかなしずくから、あなたを一人の人へと完璧にしたあなたを創造した唯一のお方を不信したのか？

[18:38]「わたしにとっては、神はわたしの主、そしてわたしの主以外どんな他の神を置くことは決してしないであろう。

重要な命令

[18:39]　あなたが庭園へ入った時、あなたはこれは**神**がわたしに与えてくれた物（マー　シャー　アッラー）というべきだった。**神**以外に力を所有する者は誰もいない（ラ　クワタ　エッラー　ベッラー）。あなたはわたしがあなたよりもお金と子供たちを少なく持っていることをわかるかもしれない。

[18:40]　「わたしの主はあなたの庭よりもより良いのを授けてくれるかもしれない。彼は空から、あなたの庭を一掃し、それを完全に荒野にしてほっておく猛烈な暴風をおくるかもしれない。

[18:41]　「または、その水が、あなたの届かないくらい、深く沈むかもしれない」

[18:42]　実に、かれの穀物は一掃された、かれの土地は荒野となると、かれはそれに費やした無だに後悔し、哀しみに終わった。かれはついに言った、「わたしの主の横に、土地を神として決して置かなければよかった。」

[18:43]　地上のどのような力も**神**に対抗してかれを助けることはできなかったし、かれがどのような助けを受け取ることも可能ではなかった。

[18:44]　なぜならば、唯一の本当の主と主人は**神**だからである、彼は最高の報酬を与える、そして最高の運命は彼にある。

[18:45]　それらのために引用するのはこの人生、それは私たちが地上の植物を育てるために空から送る水のようである、それらはその後、風によって吹き飛ばされるほし草に変わる。**神**はすべてのことを行う事ができる。

### わたしたちの優先事項の再整理

[18:46]　お金と子供はこの世の楽しみである、しかし義にかなった仕事は、あなた方の主から永遠の報酬を供給する、そしてはるかに良い望みである。

[18:47]　私たちが山を一掃する時、そしてあなた方が地球の荒野を見るであろうその日が来るだろう。私たちはかれらすべてを召集する、かれらの誰一人残すことなく。

[18:48]　彼らは、あなた方の主の前に列になって出頭するだろう。私たちがあなた方を最初に創造したように、あなた方は私たちに個々として来た。全く、これはあなた方が決して起こらないと主張したこと。

[18:49]　記録が見せられるであろう、そしてあなた方は、有罪者がその内容に恐れているのを見るであろう。かれらは言うであろう、「わたしたちに災いあれ。どうしてこの本は何も残してないのか、小さかれ大きかれ、それを数えることもなく？　かれらは、かれらが生み出したすべてを見つけるであろう。あなた方の主は誰に対しても決して不正をしない。

### 神の創造物の分類

[18:50]　私たちは天使たちに言った、「アダムの前に伏拝みなさい」サタン以外かれらは伏拝んだ。かれは、主の命令に従わなかったためジンとなった。　あなた方はかれとかれの子孫を私の代わりに主として選択するのか、かれらがあなた方の敵であっても？　なんと惨めな代理！

＊１８：５０天国社会の大争いが起きた時（３８：６９）、すべての創造物は、天使、ジン、そして人間と分類された。（付録７）

[18:51]　私はかれらにもろもろの天と地の創造も、かれら自身の創造をも目撃することを決して許可しなかった。邪悪者を私の王国で働かせることも許可しなかった。＊

＊１８：５１　　神はサタンとかれの援助者（ジンと人間）が誤った決断をすることを知っていた。だからかれらの、創造の過程を目撃することから外された。

[18:52]　彼が言うその日はが来る、「私の相棒を呼びなさい、私の隣の神々とあなたが主張した私の隣の神々を。」かれらはそれらを呼ぶであろう、しかしそれらはかれらに返答はしないであろう。打ち勝ちできない壁が、互いからかれらを分離するであろう。

[18:53]　有罪者は地獄を見るであろう、そしてかれらがそこに落ちるのに気が付くであろう。かれらはそこから逃げ出すことはできないであろう。

不信者はコーランの完全さを認めることを拒否する

[18:54]　私たちはすべの種類の例をこのコーランに引用した、しかし人間は最も論争的な創造物である。

[18:55]　導きがかれらのところに来た時、そしてかれらの主からの罪の許しを求めた時、人々は信じることから何も妨げられていなかった、ただし、かれらは以前の世代がしたように、同じもの（のような奇跡）を見ることを要求した、また、天罰を先に見ることを挑戦した。

[18:56]　私たちは、単に、良い知らせと、警告を届ける者として使徒たちを送っただけである。不信する者たちは、真実から打ち勝つために偽りで論争する、そしてかれらは私の証明と警告を無駄にする。

神聖な介在

[18:57]　かれらの主の証明を思いおこさせられて、それからそれらを無視し、かれらがしていることに気づかずにいる者たちより邪悪なのは誰か。その結果、それ*（コーラン）*を理解することからかれらを妨げるために、私たちはかれらの心に防衛物を置く、そしてかれらの耳を聞こえなくする。だからあなた方がかれらを導くために何をしようと、かれらは決して導かれることはない。

[18:58]　それでも、あなた方の主は罪を赦されるお方、慈悲に満ち溢れる。もし彼が、かれらの行いを説明させるためにかれらを呼び出そうならば、彼は直ちにそこでかれらを消滅させただろう。その代りに、彼はかれらにあらかじめ決められた的確な時間まで処罰の延期を与える、かれらは決して逃げることはできない。

[18:59]　かれらの違反のため、私たちは多くの社会を私たちが支持した的確な時間に消滅させた。

モーセとかれの先生からの価値ある教訓

[18:60]　モーセはかれの使いに言った、「わたしは２つの川が出合うところに着くまで休まない、それがどんなに長くかかろうとも。」

[18:61]　かれらがそれらが出合った処に着いた時、かれらはかれらの魚のことを忘れた、そしてそれは、こそこそとその川の復路で見つかった。

[18:62]　かれらがその場所をを過ぎた時、かれは使用人へ言った、「昼食にしよう。このすべての旅はわたしたちをへとへとにした。」

[18:63]　かれは言った、「わたしたちがそこで石に座った時のことを覚えているか？　わたしは魚に全く注意を払わなかった。　悪魔がわたしにそれを忘れさせたのだ、そしてそれは奇妙にも、復路の川で見つかった。」

[18:64]　（モーセは）言った、「あそこはわたしたちが探していたところだ。」かれらは来た道を戻った。

[18:65]　かれらは私たちが慈悲を恩恵し、私たち自身の知識を授けたしもべの一人を見つけた。

[18:66]　モーセは彼に言った、「あなたはわたしたちに、いくつかの知識と、あなたに授けられた導きを教えてくれるかもしれないので、あなたについていってもいいですか？」

[18:67]　かれは言った、「あなたはわたしと一緒にいることに耐えることはできない。」

[18:68]　「あなたが理解しないことをどうして耐えられことができるのか？」

[18:69]　かれは言った、「あなたは、**神**の意志によって、わたしが辛抱強いことがわかるでしょう。わたしはあなた与える命令に従わないことはないでしょう。」

[18:70]　かれは言った、「もしあなたが私についてくるならば、わたしがそれについてあなたに言うことを選択する以外、あなたは何についてもわたしに尋ねてはならない。」

[18:71]　そういうことで、かれらは行った。かれらが船に乗った時、かれはそれに穴をあけた。かれは言った、「あなたは人を溺れさせるためにそれに穴を掘ったのですか？　酷いことを犯してしまった。」

[18:72]　かれは言った、「あなたがわたしに耐えることができないと言ったではないか？」

[18:73]　かれは言った、「申し訳ありません。わたしの物忘れを罰しないでください、わたしに厳しくしないでください。」

[18:74]　そんなぐあいでかれらは行った。　かれらが若い男の子に会った時、かれはかれを殺した。かれは言った、「なぜあなたは、他の魂を殺していないこのような潔白な魂を殺したのか？　あなたは酷いことを犯してしまった。」

[18:75]　かれ言った、「あなたがわたしに耐えることができないといったではないか？」

[18:76]　かれは言った、「もしわたしがその他についてあなたに尋ねたら、わたしをあなたと一緒に維持しないでください。あなたはわたしからの十分な謝罪を見たでしょう。」

[18:77]　そんなぐあいでかれらは行った。　かれらがある共同体にたどり着いた時、かれらは人々に食べものを頼んだ、しかしかれらはかれらをもてなすことをを拒否した。その後すぐ、かれらはもうすぐで崩れそうな壁を見つけた、そしてそれを直した。かれは言った、「そのための賃金を求めることができたのに！」

全ては良い理由がある

[18:78]　かれは言った、「さあ、わたしたちはお別れしなければいけない。しかし、あなたが耐えられなかった事すべてを説明しましょう。」

[18:79]　「船に関しては、それは貧しい漁師のものだった、そしてわたしはそれに欠陥をもたらせたかった。すべての船を強制的に没収している王が彼らの後に来ていたのだ。

[18:80]　「男の子に関しては、かれの両親は良い信者だった、そしてわたしたちは、かれが違反と、不信でかれらを悩ますことを見た。＊

＊１８：８０　アドルフ・ヒトラーは、可愛く、外見上は純粋な子供だった。かれが子供の時に亡くなったら、多くが悲しんだ、そして多くが神の知恵に質問さえしただろう。わたしたちはこれらの意味深い教訓から、良い理由が全ての裏にはあるということを学ぶのである。

[18:81]　「私たちは、あなたの主がかれの代わりに別の者に置き換えることを意志した、その者は、義とやさしさにより優れているもの。

[18:82]　「壁に関しては、それは都市の２人の孤児の男の子たちに属していた。その下には、かれらに属する宝があった。かれらの父親は正しい人だったので、主は、かれらが大きくなって、十分に強くなってから、かれらの宝を取りだしてもらいたかった。それがあなたの主の慈悲である。私は何も自分の意志作用でしてはいない。これがあなたが耐えることができなかったことの説明である。」

ズル・カナン、２つの角の者、または２世代

[18:83]　かれらは、ズル・カナンについて尋ねる。言いなさい「かれの歴史を一部を語ろう。」

[18:84]　私たちはかれに地上で権利を授けた、そしてかれにたくさんの手段を提供した

[18:85]　それから、かれは一つの方向を追い求めた。

[18:86]　かれが極西地方に着いたとき、かれは太陽が広大な海に沈んでいくのを見つけた、そしてそこには人々がいた。私たちは言った、「おお、ズル・カナン、あなたは、あなたが思うように支配できる、罰してもよいし、かれらに親切にしてもよい。」

[18:87]　かれは言った、「罪を犯す者たちには、わたしたちはかれらを罰するであろう、それから、かれらが主に戻る時、彼はかれらにより酷い天罰を約束するであろう。

[18:88]　「信じ、義にかなった人生を送る者たちには、かれらは良い報酬を受け取る、わたしたちはかれらを親切にもてなすであろう。

[18:89]　それから、かれは他の方向を追い求めた

[18:90]　かれが極東地方へ着いたとき、かれは太陽が人々の上を昇っているのを見つけた、かれらはそれから保護する物を何ももっていなかった。

[18:91]　当然、私たちはかれが見つけたことすべてを十分気づいていた。

[18:92]　かれは他の方向へ追い求めた

[18:93]　かれが２つの断崖の間の谷に着いた時、かれは人々の言語がほとんど理解できないことをみつけた。

ゴーグとマゴーグ＊

[18:94]　かれらは行った、「おお、ズル・カナン、ゴーグとマゴーグは地上の堕落者たちだ。わたしたちとかれらの間に防壁を造るために、あなたお金を払ってもよいか？」

＊１８：９４－９８　わたしの神聖の神の使徒としての役目の一つは、ゴーグとマゴーグ、この世の終わりの最後の印が終わりのちょうど１０年前、紀元２２７０年　（１７００AH）に再現するであろうことを定義することである。ゴーグとマゴーグが１８と２１章に生じるている、そしそれぞれの章の１７節前に正確に、それは１７太陰歴世紀を表現している　（７２：１７と付録２５）

[18:95]　かれは言った、「わたしの主は多大な恵み物をわたしにくれた。もしあなた方がわたしに協力するならば、わたしはあなたとかれらの間にダムを建てよう。

[18:96]　わたしに、大量の鉄を持ってきてくれ。」かれが２つの絶壁の間の空所をふさいだ時、かれは言った、「吹きなさい。」それが赤く熱い時、かれは言った、「タールをその上に注ぐのを手伝ってれ。」

[18:97]　だから、かれらはそれに昇ることはできなかったし、それに穴を開けることもできなかった。

[18:98]　かれは言った、「これはわたしの主からの慈悲である。わたしの主からの予言が実現する時、彼はダムを崩すであろう。わたしの主の予言は真実である。」

[18:99]　その時、私たちはかれらを互いに侵略させるであろう、それから、警笛がなるであろう、そして私たちはかれらを皆一緒に招集するであろう。

[18:100]　私たちは不信者たちにその日、地獄を見せるであろう。

[18:101]　かれらの目は私のお告げを見るには覆われすぎた者たち。かれらは聞くこともできなかった。

[18:102]　不信をする者たちは、私のしもべたちを私の隣に神々として置いて逃げられると思っているのか？　私たちは不信者たちのために永遠の住居である地獄を準備した。

あなた自身を調べなさい

[18:103]　言いなさい、「最悪の不敗者が誰かあなたに言いましょうか？

[18:104]　「かれらはこの世での仕事が完全に邪道に入っている者たち、しかしかれらは良い事をしていると思っている。」

[18:105]　それらは、かれらの主の天啓と、彼に会うことを不信した者たち。だからかれらの仕事は無駄になる、復活の日、かれらは全く重量がない。

[18:106]　かれらの正当な報いは地獄である、かれらの不信のためのお返し、私の天啓と私の使徒たちをあざわっらため。

[18:107]　信じ、義にかなった人生を送った者たちに関しては、かれらは、かれらの住居として無常の喜びのパラダイスを受けるに値する。

[18:108]　永遠に、かれらはそこに住む、かれらは決して他の代理人たちを欲しがらないであろう。

コーラン、わたしたちが必要なすべて

[18:109]　言いなさい、「もし海がわたしの主の言葉のインクだったならば、わたしの主の言葉が尽きる前に、もしそのインクの供給を２倍にしたとしても、海が尽きてしまうだろう。」

[18:110]　言いなさい、「わたしは、あなたの神が唯一の神、という霊感を与えられたあなたのような人間でしかない。かれらの主に会うことを望む者たちは、義にかなった仕事をし、決してかれの主にならべて他のどのような神を崇拝することはしないこと。

---

| | |
|---|---|
| この章までの**神**の累積回数＝ | この章までの**神**がでてくる節の番号の累積合計＝ |
| 1599 | 92726 |